

読んでもらえる ブログを作るために

2016年4月8日

自己紹介

- ◆ YAT
- ◆ Web designer
Web developer
- ◆ Rish-Designという屋号で
フリーランスのデザイナー
をしています



アジェンダ

- ブログを書くコツ
- タイトルの付け方
- キャッチコピーをつける際に気をつけていること
- 人をひきつける言葉とは？
- 勉強方法
- Webからの集客を考える
- SEOとはなんなのか
- 検索してもらえるには何を考えればいいのか
- リンクしてもらうために何を考えるのか
- SEOで大事なこと
- 最後に

ブログを書くコツ

- 継続
- 集客
- 指摘

継続

- 書き続けることに対するストレス

集客

- 見てくれる人がいるか？のストレス

ターゲット

- Webの仕事をこれから始める、もしくは始めた方
- 上記の事から、専門的な人向けのブログ

大事な今はこれから先のユーザー
を自分の中で持っておくことです。

指摘

- 批判に対するストレス

タイトルの 付け方

- 美味しい卵焼きの作り方
- 美味しい卵焼きを焼くためのたった一つの方法
- 誰にでも簡単にできるふんわり卵焼き

- 美味しい卵焼きの作り方

→ シンプルなので卵焼きの作り方を連想させ
やすい

- 美味しい卵焼きを焼くための
たった一つの方法

→ 「たった一つの方法」 をつけるだけで、前
者の文章に対する興味を引き上げられる

- 誰にでも簡単にできるふんわり卵焼き

→「誰でも」つまり自分でも出来そうというイメージを与えて、知りたい欲求に訴えかける

- 美味しい卵焼きの作り方
 - シンプルなので卵焼きの作り方を連想させやすい
- 美味しい卵焼きを焼くためのたった一つの方法
 - 「たった一つの方法」をつけるだけで、前者の文章に対する興味を引き上げられる
- 誰にでも簡単にできるふんわり卵焼き
 - 「誰でも」つまり自分でも出来そうというイメージを与えて、知りたい欲求に訴えかける

○○しなければならないたったひとつの理由！

〇〇しなければならないたったひとつの理由！

- 断言するタイトルは強調がある反面
内容が伴っていないと反感を買ってしまう。

大事なこと

- ただタイトルを付けるのではなく、読み手の心理に対し、どこに突き刺すのか？

キャッチコピーを
つける際に
気をつけていること

キャッチコピーをつける際に気を つけていること

- 人の目に触れる部分なので、批判につながりやすいことは避ける
- 共感を得やすい言葉を選ぶ

例文

「Mドナルドのハンバーガーなんかより
断然Mスバーガーのほうが美味しい理由」

例文

「Mドナルドのハンバーガーなんかより
断然Mスバーガーのほうが美味しい理由」

Mスバーガーを褒めるのに、
Mドナルドを落とす必要はない

「Mスバーガーの美味しさを愛して
やまない僕が伝える5つの事！」

人を惹きつける言葉と
は？

- ブログで大事なのは、読み手が書き手の人柄
を感じる事
つまり…

個性

個性とは

- その人らしい発想の事

僕の場合

- 「見た目鮮やか、色とりどりの卵料理レシピ」

僕の場合

- 「見た目鮮やか、色とりどりの卵料理レシピ」

奇抜性は重要ではなく、大事なものは共感性

勉強方法

勉強方法

- その人のブログは、どういう人に共感を得られているのか
- どういう書き方が読みやすいのか
- 本を読む時との違いは

勉強方法

- とにかく読むこと、書くこと

質疑応答

Webからの 集客を考える

- URLを直接入力しての訪問
- 検索エンジンの検索から
- 外部サイトのリンクから
- SNS経由
- 広告

URLを直接入力しての訪問

- すでに何度も足を運んでいるリピーター
- リアルのメディアにURLが掲載された（QRコードなど）

検索エンジンの検索から

- Google
- YAHOO !
- Bing

外部サイトのリンクから

- ブログやメディアサイトからの紹介
- ポータルサイトからのリンク
- SNS経由

SNS經由

- twitter
- facebook
- Goole+

広告

- バナー広告
- クリック型広告
- ディスプレイネットワーク広告
- メール広告
- RSS広告

SEOとは
なんなのか？

SEOとはなんなのか

- SEOは検索エンジン最適化のことで、あるキーワードで検索をした場合、自身のサイトがその検索結果の上位に表示されるよう、Webサイトを最適化することを指します。

検索結果

- 内容の関連性が非常に高い
- 他のサイトからのリンクを多く受けている
- サイト内でユーザー同士のディスカッションが行われている
- SNSで取り上げられている
- etc

検索してもらえるには何
を考えればいいのか

- 記事を読んだ人が、他人に教えたいと思う記事かどうか？
- 参考資料として使えると思われるクオリティを保っているか？

- 記事を読んだ人が、他人に教えたいと思う記事かどうか？
- 参考資料として使えると思われるクオリティを保っているか？

これらを叶える記事というのは
誰かの悩みを解決できる記事

文字数

- 1,000文字～3,000文字。
- 3,000文字～5,000文字

伝えたい事をなるべく具体的に詳しく書いていくと、必然的にこうやって文字数は多くなっていく。

大事なものはオリジナリティ

読んだ記事が他人に
教えたいと思う記事か？

読んだ記事が他人に 教えたいと思う記事か？

- 誰かに自慢したいという気持ちに訴えかける

リンクしてもらったため
に何を考えるのか

リンクしてもらうために 何を考えるのか

- 誰かの書いた記事の補足になる情報がある
- 人に教えたいという欲求に働きかけることが出来る

リンクしてもらうために 何を考えるのか

- とにかく大事なことは、質の高さ

SEOで大事なこと

- 記事のボリューム
- 記事の濃さ
- ジャンルに準じた記事の網羅
- キーワードの網羅
- 関連サイトからのリンク数

大事なのは、端的に考えるのではなく、
全体通してどういうブログにするのかを
しっかり持って運用していくことです。

最後に

最後に

- 誰かのためには多くの人のためになる

最後に

- 誰かのためには多くの人のためになる
- 継続して書き続けるには、
書く人自身が楽しみ続けること

ご清聴

ありがとうございました